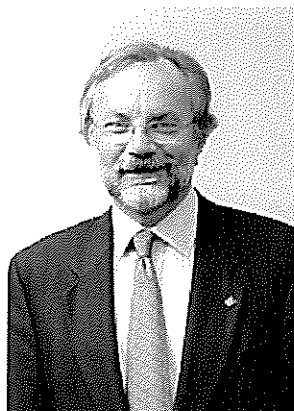


Japan and the European Union: shared foreign policy interests 日本とEU:共通の外交利益



Dr. Michael Reiterer

駐日欧州委員会代表部公使講演会

日時：2006年12月6日(水)：15:30-16:45

会場：東京大学 駒場キャンパス I

18号館4Fコラボレーションルーム1

言語：英語

ライター公使は、1954年オーストリア、インスブルック生まれ。1978年にインスブルック大学で、法学博士号取得。1979年、ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院(SAIS)ポローニャセンター(イタリア)で国際関係論コース修了。その後、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)やオーストリア外務省での勤務などを経て、2002年より駐日欧州委員会代表部副代表・公使を務め、現在にいたる。その間には、オーストリア、中国、シンガポール、米国、英国、日本の大学で客員講師を務めた。2005年には、インスブルック大学において国際政治学(講師)の教授資格を取得。国際法と国際関係論、通商問題、および環境問題に関する論文をオーストリア内外の学術誌等に多数発表し、国際難民法およびアジア欧州会議(ASEM)に関する研究論文も執筆。